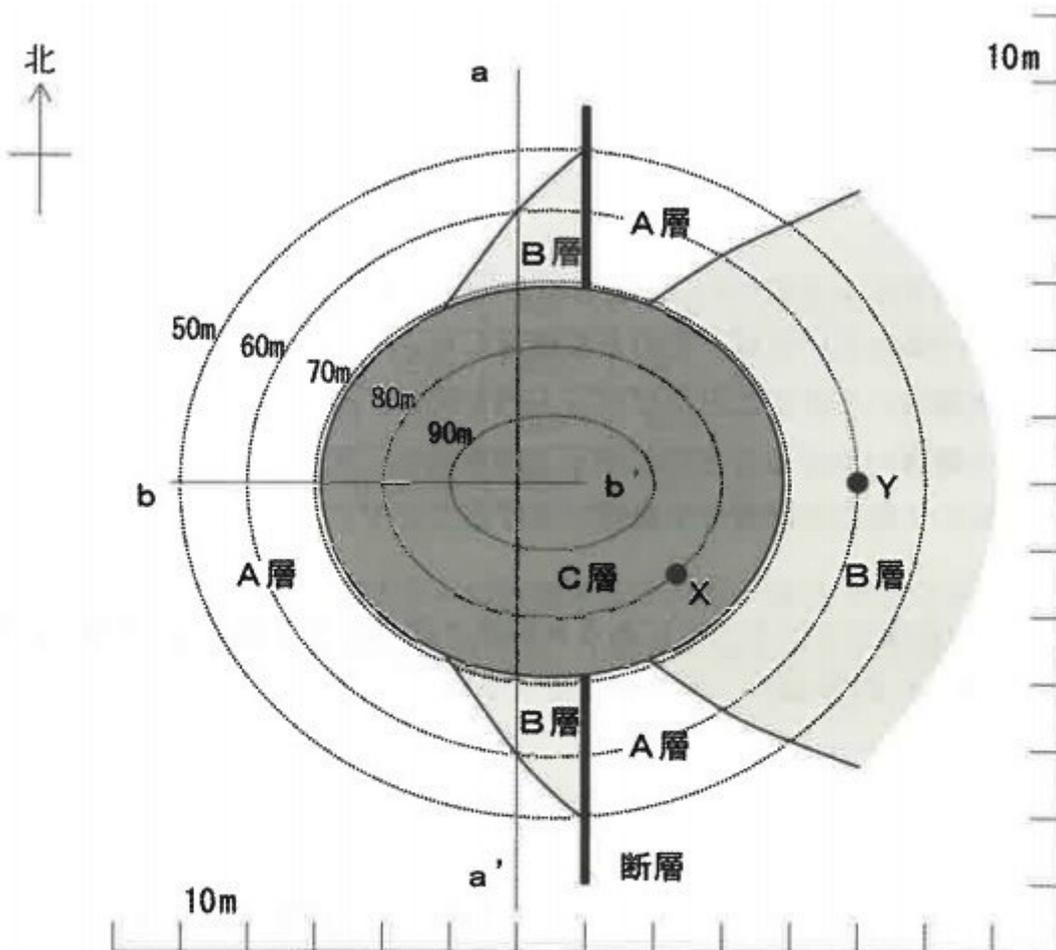


2022年度 早稲田中学【理科】大問4

図は、ある地域の地層の分布や断層のようすを示しています。このような図は、地質図と呼ばれます。図中の点線は等高線で、この地域には丘があることがわかります。この地域には異なる岩石でできているA層、B層、C層が分布していて、B層から見つかった化石のほうが、A層で見つかった化石より、新しい時代に栄えた生物の化石でした。また、図中の実線は、A層、B層、C層の互いの境界を示していて、太線は南北方向の断層を示しています。

この地質図から、断層の〔 ① 〕側が〔 ② 〕m隆起していることがわかります。



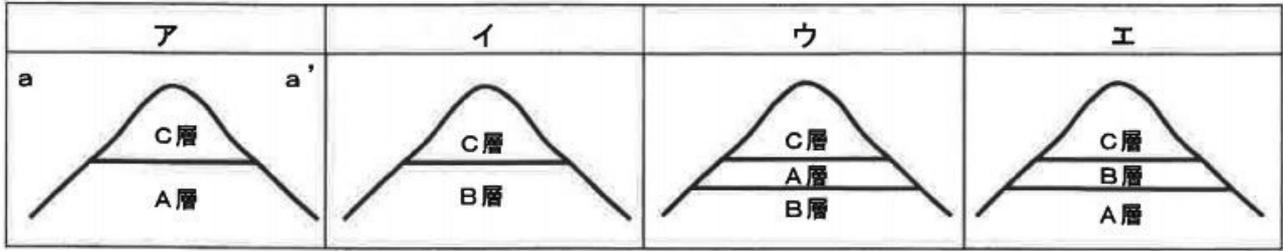
図

*縦横の1目盛は10mを示す。



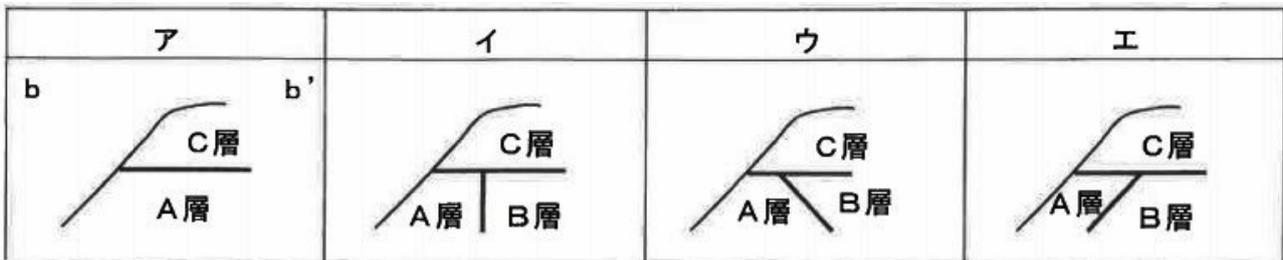
問 1

図中の a— a' の地形の断面を、西側から見たときの図として最もふさわしいものを選びなさい。



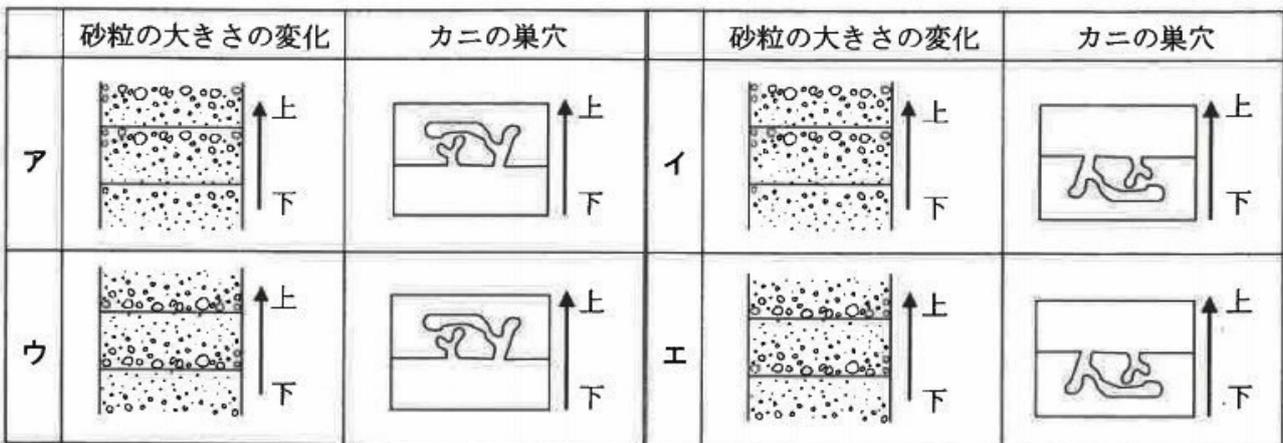
問 2

図中の b— b' の地形の断面を、南側から見たときの図として最もふさわしいものを選びなさい。



問 3

C層は、砂が下から上に向かって順に堆積して形成されたことが分かっている。図中の地点XではC層の地層が見られ、地層中の砂の粒の大きさや浅い海だったときに生息していたカニの巣穴の化石に注目して観察した。観察したスケッチとして最もふさわしいものを選びなさい。



問4

図中の地点Yから水平に、西に向かってほり進めたところ、A層とB層の境界面に達した。ほり進んだ距離として最もふさわしいものを選びなさい。

ア：10 m イ：20 m ウ：40 m エ：60 m オ：80 m

問5

文章中の〔 ① 〕、〔 ② 〕あてはまる語と数値の組合せとして最もふさわしいものを選びなさい。

	①	②
ア	東	10
イ	東	20
ウ	東	30
エ	西	10
オ	西	20
カ	西	30

